

## 小学校 社会科学習指導案

### 1 小単元名 明治の国づくりを進めた人々

### 2 単元設定の理由

#### (1) 教材観

本小単元は、小学校学習指導要領 第6学年 内容(2)ア(ケ)(コ)を受けて設定したものである。黒船の来航、明治維新、文明開化などを手がかりに、明治政府が行った廃藩置県や四民平等などの諸改革により、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解することがねらいである。政府の諸改革を追究していくことで、まちの様子や人々の生活、社会の仕組みなどが大きく変わったことに迫っていくことができる。また、人々の身分についても、江戸時代と明治時代の違いを比較することで、身分の解放やその実態についても触れることができ、同和問題の歴史的経緯を正しく理解することにつながる。

#### (2) 指導観

本小単元では、明治維新による社会の大きな変化を調べる活動を通して、明治政府の諸改革の具体的な内容や、日本の近代化について理解できるようにする。また、身分制度が改められたことについて触れることで、同和問題についても正しく理解できるようにする。そのため、身分の解放を表した「身分のちがいがなくなったことを示す絵」や、江戸時代と明治時代の身分の割合を示したグラフなどを活用し、2つの時代の身分を比較して考えられるようにする。また、身分制度が改められてからも、様々な差別に苦しめられてきた人々の生活は改善されず、差別は解消されなかったことにも触れ、問題意識を継続させ、後の民衆運動の学習へとつなげたい。

### 3 小単元の目標

明治時代という新しい時代になり、明治政府が廃藩置県や四民平等、大日本帝国憲法の発布などの諸改革を行ったことを通して、我が国が欧米の文化を取り入れつつ近代国家を進めたことやその意味について考える。

### 4 単元の指導計画（7時間扱い） 本時 2 / 7

○内の数字は時間を表す。

< >内は評価の方法を表す。

〔 関：関心・意欲・態度      思：思考・判断・表現  
 技：観察・資料活用の技能      知：知識・理解 〕

（評価の観点：平成31年度までの観点で示している）

	学習活動・学習内容	評価の観点・内容・方法
つかむ	① 江戸時代末の日本橋近くの様子と明治時代初めの日本橋近くの様子を描いた絵を比較し、まちの様子の変化について話し合う。 ・まちの様子の違い	関 2枚の絵を比べて、その違いを調べている。 <発言・ノート> 思 まちの変化に疑問をもち、明治時代のくらしについて問題意識を高めている。 <発言・ノート>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治維新</li> <li>・文明開化</li> </ul>	
	<p>② 明治時代の人々の生活や考え方について話し合い、学習問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福沢諭吉、岡倉天心の思想</li> <li>・身分の解放</li> <li>・学習問題をつかむこと</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習問題 明治維新では、どのような人々が、どのような思いや願いで、国のしくみや社会を変えていったのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想を考え、学習計画を立てること</li> </ul>	<p><b>知</b> 江戸時代から続いた身分制度が改められ、差別に苦しめられてきた人々は法令によって身分上は解放されたが、結婚や就職、住む場所などの差別は解消されなかったことについて理解している。  <span style="float: right;">&lt;発言・ノート&gt;</span></p> <p><b>思</b> 明治維新による近代化について、調べたことや疑問などから学習問題をつかんでいる。  <span style="float: right;">&lt;発言・ノート&gt;</span></p>
調 べ る	<p>③ 写真資料や絵画資料、年表などを活用して、開国の様子について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペリーが黒船で来航し、開国を求めたこと</li> <li>・幕府がアメリカと諸条約を結び、開国したこと</li> <li>・政権が幕府から朝廷に移ったこと</li> </ul>	<p><b>知</b> 黒船来航や条約締結から国内が混乱し、幕府の政治に不満をもった若い武士たちによって明治維新が進められたことを理解している。  <span style="float: right;">&lt;発言・ノート&gt;</span></p>
	<p>④ 写真資料や絵画資料、年表などを活用して、明治の諸改革について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃藩置県</li> <li>・殖産興業</li> <li>・徴兵令</li> <li>・地租改正</li> </ul>	<p><b>知</b> 明治の諸改革が富国強兵のために進められたことを理解している。  <span style="float: right;">&lt;発言・ノート&gt;</span></p>
	<p>⑤ 絵画資料や文献資料、地図などを活用して、自由民権運動の広がりについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西南戦争</li> <li>・板垣退助</li> <li>・自由民権運動</li> </ul>	<p><b>技</b> 自由民権運動が、全国に広がったことを資料や地図などから読み取っている。  <span style="float: right;">&lt;ノート&gt;</span></p>
	<p>⑥ 文献資料や統計資料などを活用して、明治の政治の仕組みについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大隈重信</li> </ul>	<p><b>知</b> 伊藤博文が中心となって作った大日本帝国憲法の特徴を理解している。  <span style="float: right;">&lt;発言・ノート&gt;</span></p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊藤博文</li> <li>・大日本帝国憲法</li> <li>・国会開設</li> <li>・選挙権</li> </ul>	
まとめる	<p>⑦ 調べたことを人物年表にまとめ、学習問題に対する結論について話し合う。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習問題に対する結論 新しい時代にするために、多くの人がかかわって、明治維新が成し遂げられた。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを人物年表にまとめること</li> <li>・自分なりの結論を考えること</li> <li>・学級の結論を導き出すこと</li> </ul>	<p>思 明治政府が行った諸政策や明治時代の人々の様子について人物年表にまとめ、それを基に学習問題の答えを考えまとめている。</p> <p style="text-align: right;">&lt;ノート&gt;</p>

#### 5 人権教育上のねらい（個別の人権課題「同和問題」）

解放令が公布された時の社会の様子や人々の心情について考える学習を通して、同和問題について正しく理解する。

#### 6 人権教育上の視点

(1) 解放令の意義と内容を理解する。(知識)

(2) 差別を受けていた人々の心情を想像し、差別の不合理性に気付くことができる。

(技能)

#### 7 本時の学習指導（本時 2 / 7）

(1) 目 標

- ・江戸時代から続いた身分制度が改められ、差別に苦しめられてきた人々は法令によって身分上は解放されたが、結婚や就職、住む場所などの差別は解消されなかったことについて理解する。  
(社会的事象についての知識・理解)

- ・明治維新による近代化について、調べたことや疑問などから学習問題をつかむ。

(社会的な思考・判断・表現)

(2) 展 開

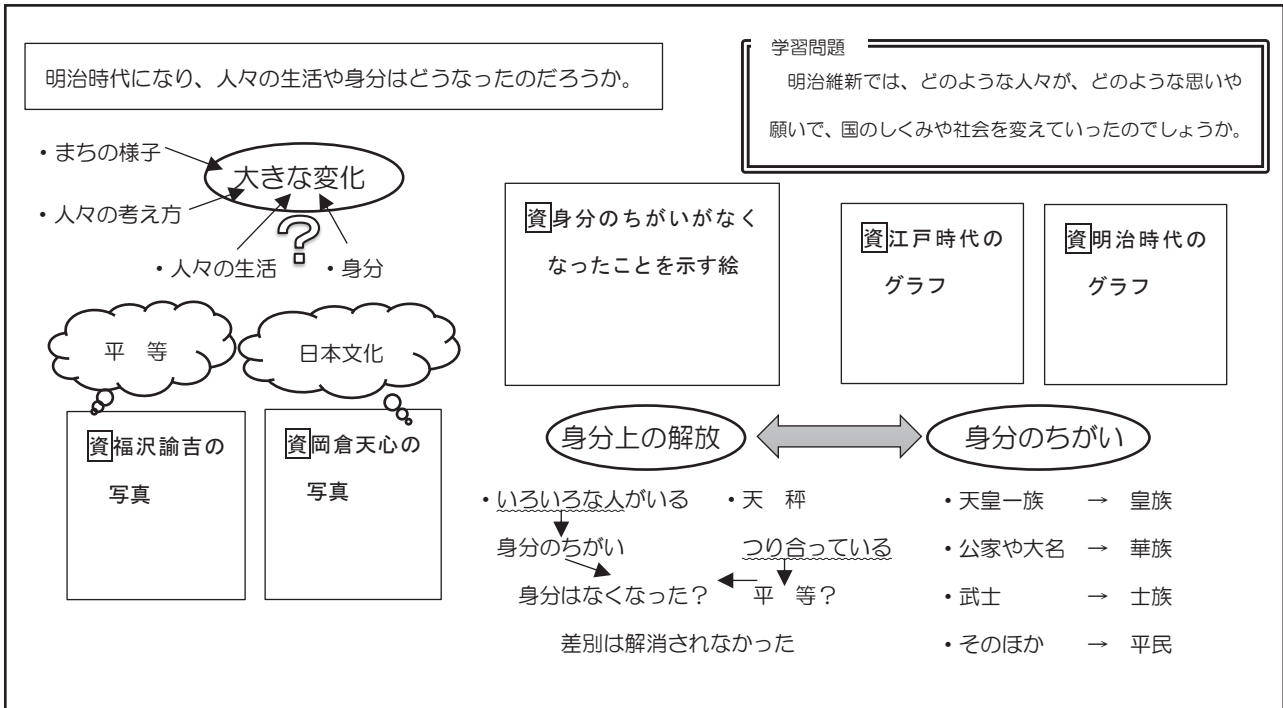
◎人権教育上の配慮

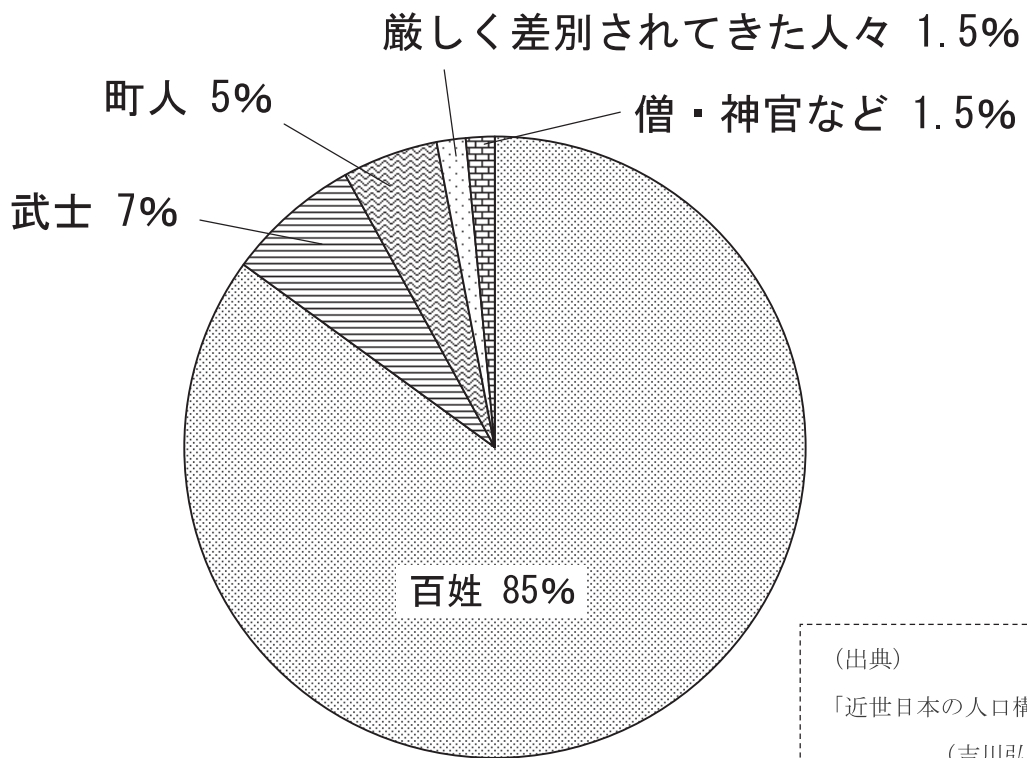
主な学習活動 T：発問例	学習内容	評価と指導の工夫 評【評価の観点】〈評価の方法〉	資料
1 前時の学習を振り返る。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習で使用した資料等を活用して想起させ、まちな様子が大きく変わったことを確認する。</li> </ul>	

<p>2 福沢諭吉と岡倉天心の思想について話し合う。</p> <p>T:「学問のすゝめ」のはじめに出てくる言葉を知っていますか。</p> <p>3 本時の課題をつかむ。</p>	<p>○福沢諭吉の思想 「学問のすゝめ」</p> <p>○岡倉天心の思想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「一万円札」や「学問のすゝめ」を提示し、福沢諭吉の思想について関心が高まるようにする。</li> <li>・二人の思想を基に、当時の人々の考え方について想像することができるようにする。</li> <li>・学習活動1・2から、生活や身分についての問題意識を高め、課題につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一万円札</li> <li>・写真 「福沢諭吉」 「岡倉天心」</li> </ul>
<p>明治時代になり、人々の生活や身分はどうなったのだろうか。</p>			
<p>4 人々の生活や身分の変化について考える。</p> <p>(1) 身分の変化について調べる。</p> <p>T:江戸時代の身分制度を振り返ってみましょう。</p> <p>T:天秤は何を表しているでしょう。</p> <p>(2) 身分の解放や人々の生活について話し合う。</p> <p>T:江戸時代と明治時代のグラフを比べてみましょう。</p>	<p>○江戸時代の身分制度</p> <p>○身分の解放</p> <p>○身分の違い</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「江戸時代の身分ごとの人口の割合」を提示し、江戸時代の身分制度を想起できるようにする。</li> <li>・「身分のちがいがなくなったことを示す絵」を提示し、身分がどうなったのか考えることができるようにする。</li> <li>・法令によって江戸時代の身分制度が改められたことを知らせ、差別に苦しめられてきた人々も、身分上は解放されたことをおさえる。</li> <li>◎身分制度が改められた後も、新しい形で身分の違いが残されたことに気付くことができるようにするため、「皇族、華族、士族、平民」という身分の違いを知らせる。(知識)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「江戸時代の身分ごとの人口の割合」のグラフ</li> <li>・身分のちがいがなくなったことを示す絵</li> <li>・「明治時代の身分ごとの人口の割合」のグラフ</li> </ul>

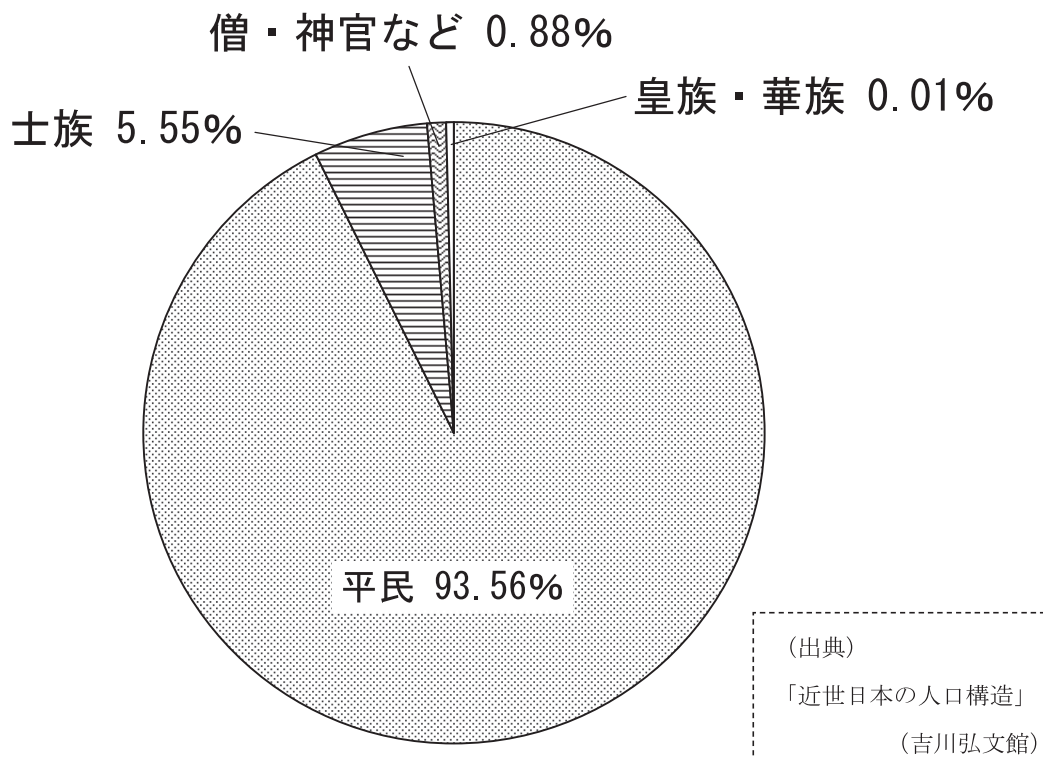
<p>T：差別を受けていた人々の生活はどう変わったと思いますか。</p> <p>T：なぜ差別は解消されなかったのでしょうか。</p> <p>T：差別を受けていた人々は差別にどう立ち向かっていったのでしょうか。</p> <p>5 学習問題をつかむ。</p>		<p>◎差別を受けていた人々の心情を想像できるようにするため、身分制度が改められた後も差別が解消されなかったことやその実態を知らせる。(技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・差別が解消されなかったことを投げかけ、問題意識が継続するようにし、後の民衆運動の学習へとつながるようにする。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習問題</p> <p>明治維新では、どのような人々が、どのような思いや願いで、国のしくみや社会を変えていったのでしょうか。</p> </div>		<p>【評】江戸時代から続いた身分制度が改められ、差別に苦しめられてきた人々は法令によって身分上は解放されたが、結婚や就職、住む場所などの差別は解消されなかったことについて理解している。【知】〈発言・ノート〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・板書を基に本時の学習を振り返らせ、課題に対する自分の考えをまとめさせる。</li> <li>・各自のまとめから、「だれが」「どのような思いや願いで」という問いを見出させ、学習問題をつかむことができるようにする。</li> </ul>	
<p>6 予想を考え、学習計画を立てる。</p>		<p>【評】明治維新による近代化について、調べたことや疑問などから学習問題をつかんでいる。【思】〈発言・ノート〉</p>	
<p>7 本時の学習を振り返る。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えの変容などに注目させ、本時の振り返りを書くよう指示する。</li> </ul>	

## 8 板書計画





江戸時代の身分ごとの人口の割合



明治時代の身分ごとの人口の割合



「明治時代になり、人々の生活や身分はどうなったのだろうか。」

組 番 名 前

- 1 「身分のちがいがなくなったことを示す絵」を見て、気付いたことを書きましょう。



(出典:「天地の秤にかけて人民に上下の別なき図」国立国会図書館所蔵)

- 2 二つのグラフを比べて、考えたことを書きましょう。

